

英語資格・検定試験 2021年度入試活用予定状況

河合塾

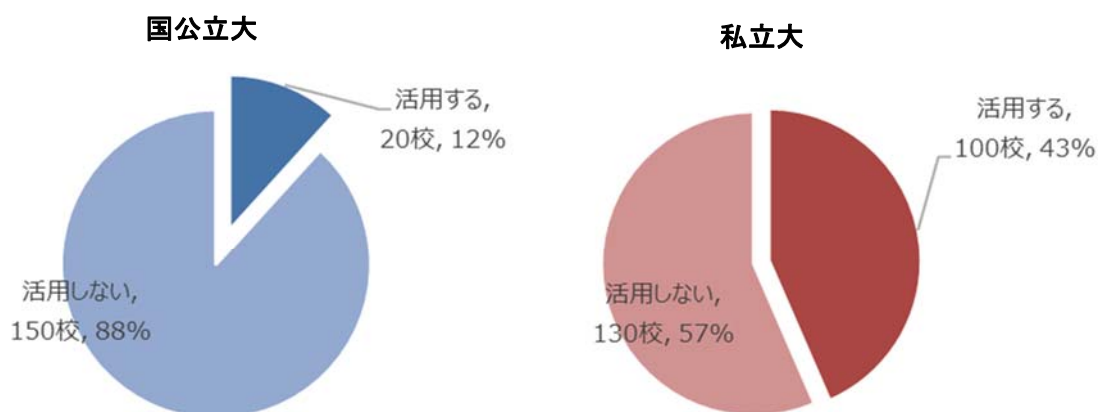
2019/12/24

「大学入試英語成績提供システム」の見送りに伴う国立大の対応について12月2日にお伝えしていたが、今号では公立大・私立大を含めた2021年度入試（一般選抜）における英語資格・検定試験の活用予定状況をまとめる。

■活用大の割合は2020年度入試と大きく変わらず

「大学入試英語成績提供システム」の見送りに伴い、文部科学省は各大学に対して12月13日を目途に英語資格・検定試験の活用方針を公表するよう求めていた。これを受け12月20日までに方針の公表を確認できた大学は、河合塾調べで国公立大170校（98%）、私立大230校（39%）となった。国公立大ではほとんどの大学が方針を公表したものの、私立大では全体の半数未満にとどまり対照的な状況である。

＜図表1＞2021年度入試（一般選抜）における英語資格・検定試験活用予定状況



※12月20日現在、河合塾調べ。 方針を公表した国公立大170校、私立大230校で集計
一般選抜の1区分でも英語資格・検定試験を活用する場合を「活用する」大学としてカウント

＜図表1＞は、方針を公表した大学の活用予定状況をまとめたものだ。

国公立大では集計の対象とした170大学のうち20校（12%）が、私立大では230大学中100校（43%）が「活用する」とした。私立大の方が「活用する」割合が高くなっているが、私立大の場合は複数ある方式の一つを「英語資格・検定試験利用方式」としているケースが多く、必ずしも資格・検定試験のスコア等の保持が必要ではない。また、国公立大・私立大ともに提出すれば合否判定等で優遇されるなど、英語資格・検定試験のスコア等の提出は任意となっているところが多い。

2020年度一般入試における英語資格・検定試験の活用状況は、河合塾調査で国公立大で12%、私立大で31%となっている。これと比較すると、国公立大では「活用する」大学の割合に変化はない。私立大では現時点の数字では2021年度の方が10%ほど「活用する」割合が高くなっている。ただし、現時点では2020年度入試では活用していない大学で方針未公表の大学が多く、今後こうした大学での状況が判明するにつれて「活用しない」大学の割合は高くなっていくであろう。このため「活用する」大学の割合は2020年度入試と大きく変わらないと見込む。

■2020年度入試での活用大では活用学部・方式の拡大も

＜図表2＞は「活用する」大学の顔ぶれである。私立大では数が多いため、主な大学のみを例として挙げている。国公立大では2020年度入試でも英語資格・検定試験を活用している大学がほとんどである。2021年度から新たに英語資格・検定試験を活用するのは大分県立看護科学大のみである。また、千葉大、東京海洋大では活用学部を拡大する。一方で埼玉大、宮崎大（地域資源創成）では2021年度入試での活用を取りやめる。

私立大では上智大、早稲田大、関西大などが活用学部、方式を拡大する。また、図表にはないが、昭和など13大学が2021年度から新たに英語資格・検定試験を活用するとしている。しかし、国公立大同様、北海道科学大、日本赤十字豊田看護大、宮崎国際大などが2021年度入試での活用を取りやめるとしている。

＜図表2＞2021年度一般選抜で英語資格・検定試験を活用する大学

国公立大

大学	学部-学科	日程
秋田	国際資源	前期
国際教養	国際教養	全日程
茨城	工、エフレックス	前・後期
千葉	全学部（医、文-一部コースを除く）	前期
東京海洋	全学部	前・後期
東京芸術	音楽（作曲、声楽、器楽、指揮、邦楽）	前期
金沢	文系一括、人間社会-人文・経済・学校教育・地域創造・国際、理系一括、医薬保健-保健	前期
福井	国際地域	前・後期
大阪教育	教育-小中-英語教育・中等-英語教育・グローバル-英語コミュニケーション	前期
兵庫県立	国際商経（国際商経-グローバルビジネス）	前期
	国際商経（国際商経-経済学・経営学）	後期
広島	全学部	前・後期
山口	国際総合科学	前・後期
北九州市立	地域創生	前期
九州	共創	前期
九州工業	全学部	前・後期
佐賀	全学部	前・後期
長崎	多文化社会	前・後期
大分県立看護科学	看護	前・後期
宮崎	工	前期
鹿児島	全学部	前・後期

私立大（抜粋）

大学	学部-学科	方式
青山学院	国際政治経済（国際政治、国際コミュニケーション）	一般選抜（個別学部日程B方式）
学習院	国際社会科学	一般選抜（プラス試験）
上智	全学部	一般（学部学科試験・共通テスト併用型）、一般（共通テスト利用型）、一般（TEAPスコア利用型）
成蹊	文（英語英米文、国際文化）、法、経済（現代経済）、経営	一般（G方式）
中央	文、国際情報、国際経営、経済総合政策	英語外部検定試験利用 一般入試（英語外部検定換算型（仮称））
法政	グローバル教養	大学入学共通テスト利用入試、英語外部試験利用入試（換算型）
	全学部（グローバル教養を除く） 理工（機械工-航空操縦学）	英語外部試験利用入試 一般選抜
明治	国際日本、経営	学部別（英語4技能試験活用方式）
	商	学部別（英語4技能試験活用方式）
	国際日本、経営、農	全学部統一（英語4技能3科目方式）
	総合数理	全学部統一（英語4技能4科目方式）
立教	全学部（文学部の一部の方式を除く）	一般入試
	全学部	共通テスト利用入試
早稲田	文、文化構想、商	一般入試（英語4技能テスト利用型）
	国際教養	一般入試
龍谷	全学部	共通テスト利用入試
関西	文、法、社会安全、政策創造、経済、人間健康、外国語	一般入試（一部の方式）
	文、システム理工	共通テスト利用入試（一部の方式）

※河合塾調べ（2019年12月20日現在）